

令和1年度事業報告書

平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 さい帯血国際患者支援の会

1 事業の成果

- ① さい帯血バンク、さい帯血移植医療の現場においては造血幹細胞移植推進法の立法趣旨に基づき、その運用が順調に行われている。との現場からの報告がなされている。
さい帯血移植は、3年連続骨髄バンクを通じた骨髄移植を上回る移植数である。
- ② さい帯血バンク支援活動は、日本赤十字社支援機関の作成による広報資料の配布に協力している。
- ③ iPS細胞研究基金への寄付活動に携わる人の裾野を広げる広報活動を推進し、企業・個人への支援を広げた。
- ④ 日本人のH・L・A希少タイプ患者や外国人患者への医療状況や外国人献血状況調査を行った。その調査に基づき、さい帯血移植技術の向上を医療現場への提言として行った。
（日本赤十字社「造血幹細胞移植検討会」）
- ⑤ 厚労省血液推進課の助言を得て、「献血推進テキスト」の広報・配布に協力した。。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(円)
① 患者直接支援事業	①「希望の家」患者等宿泊施設提供	平成31年4月～令和2年3月	兵庫・東京	数名	治療を受ける患者・家族	1,449,045
	②患者相談窓口 患者相談会等					
	③患者検査費用支援 (HLA検査等) セカンドオピニオン 受診等のための 交通費等					
② 患者間接支援事業	①高度医療推進団体支援 公的さい帯血バンク支援	平成31年4月～令和2年3月	全国	全 会 員	医療施設 さい帯血バンク	1,382,180
	②広域活動支援 勉強会、講演会、 リーフレット配布、 ホームページ運営 ③調査・研究・ 高度医療技術 推進支援				不特定多数	
③ 上記の支援活動に伴う諸経費	旅費交通費 会議費 印刷製本費 通信費 運搬費					606,183